

---

# **本当の気持ち・・・**

小泉アスカ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

本当の気持ち・・・

### 【Zコード】

Z6166Z

### 【作者名】

小泉アスカ

### 【あらすじ】

いつも元気だったメイ。  
だが・・・

## 「つむだろ？」（前書き）

久しぶりの投稿です。  
ちょっと今までからは  
想像出来なかつたような  
内容になつてると嬉しいです。

つただろ？

将は優羽からメイは今日のもうすぐ外国に行ってしまう事を聞いた。でも、なんで俺には教えてくれなかつたのだろう・・・。絶対に隠し事はしないつて二人で決めたのに・・・、そう考えると裏切られた気分になる。

でも、まだメイが空港で俺を待つていてくれると信じるしかなかつた。ただ、今は必死に・・・

「・・・はあ、やっぱりもう外国に行っちゃつたのか・・・。そうだよな・・・いるはずないよ。信じてる俺がバカだつたんだ。メイの馬鹿野郎～！」

「誰がバカだつて？」後ろから急に話しかけられた。誰？と思い俺は後ろに振り向いた。振り向くとそこにて腕を組んで立ちはだかったメイがいた。

やっぱ変わらねえ良かつた！でも、メイは一週間前に会つたときより、少しやつれた気がする。「メイ、何で教えてくれなかつたんだ？俺的には教えて欲しかつたよ。」

「ごめん、でも好きだから迷惑かけたくなかつたの。本当ごめんね・・・。」

「まったくだよ・・・バカ。」笑いながら将は言つた。

「何よ！あんたの方がバカなんだから！」

ああ、やっぱりこれだ。この感じ・・・。でも、なんか迫力が前より足りないような・・・。氣のせいかな？

「やっぱ、お前は変わらないな・・・。」

「何が？ねえ、何が？」

と、俺はつい思つていたことが口にでてしまつていた。

・・・やっぱり氣のせいじやないのか？メイが優しくなつてているような・・・。

何か良いことあつたのかな？

まあ、それはそれで良いのだが何か違う気がするような・・・何か・・・こう・・・こうやって返事するだらうと思つたら、違つた！？みたいな。

人が変わつてしまつたような・・・。

「ねえ、あのさ、うち・・・将と付き合えて本当に良かつたよ。ありがとう。」いきなりメイは泣き目になりながら言つた。

「なつ！？何だよお前急に。照れるじゃんかよ。」と、将は顔を赤くして言つた。

「うちね・・・ずっと言つたかったの。でも、素直に言えなかつた。ありがとうございました・・・。やつと言えた。良かつた・・・」

バタッ！

そつ言つとメイは急に倒れた。

「おい！メイ？大丈夫か？！おい！返事してくれよ！・・・なあ、メイ！――誰か、救急車を呼んで下さい。

大至急お願ひします！誰か！早くしないとメイが死んじゃうかも知れないとです。」

「わつ分かりました。あなたはそのまま彼女を安静にしていて下さい。今すぐ呼びますから！」

そう言つて空港の人は救急車を呼んだ。

「メイ？・・・なあ、返事してくれつー頼むから。お願ひだ。返事を、返事をしてくれーーー！」

すると、救急車が来て、俺はメイと一緒に病院に急いで行つた。

「急患です！道を空けて下さいー！」

看護士の人人がそう言つて担架に乗つてゐるメイを検査する部屋に入ろうとしたとき・・・。

「大変だ！心肺が停止してる。電気ショックを行える場所へ早く行かなくては。」

メイ・・・まさか、死んだりなんてしないよな？

あのメイだもん。あいつは強い奴だ。そんな簡単に死ぬわけない・。

・。

わずかな希望を胸に抱きながら将はメイを乗せた担架について行つた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6166n/>

---

本当の気持ち・・・

2010年10月31日13時07分発行